



学 校 通 信

令和 5 年度

第 4 号

令和 5 年 11 月

西土佐分校発行

○目黒川清流度調査（総合的な探究の時間）（9/15（金））

本校の環境学習の一環として四万十（目黒）川の清流度調査と水生生物採取を全校で行いました。当日は県林業振興・環境部自然共生課と、四万十川財団から講師を招き、四万十川流域の自然や清流度調査の意義に関する講義のあと、川に移動して透明度測定や水生生物の採取を行いました。水中で生活する昆虫や、エビ、カニ、魚などの種類により水質の判断ができるということでした。今回の調査では目黒川は県内でもトップクラスの透明度と清流度があるということがわかり、この清流の保全に努め、後世に残すことの重要性を生徒たちも再認識したことでした。



○津野川分館（橋・津野川・津賀）・西土佐分校合同体育祭（10/1（日））

生徒減少により分校単独での体育祭の開催が厳しいことと、新型コロナウイルスが5類に移行されたことにより、今年度は久しぶりに体育祭が橋・津野川・津賀地区（津野川分館）の地域の方々と保護者の方々に参加していただき、合同体育祭を行うことができました。多くの方々の参加で盛り上がり、生徒たちにとって、とても思い出に残る素晴らしい体育祭となりました。ご協力いただきました皆さま、本当にありがとうございました。



○総合的な探究の時間（9～10月）

（1年：栗の収穫体験・工場見学/2年：アユの投網漁/3年：米ナスの商品開発）

本年度総合的な探究の時間では、1年生は四万十栗を使った焼き栗のパッケージやネーミング、2年生は四万十川の幸であるアユや川エビなどの伝統漁法を学ぶとともに、その流通や付加価値について考えています。また、3年生は地元の特産品である米ナスを使った商品開発といった課題を設定し、地域の皆様のご協力のもとさまざまな活動に取り組んでいます。その一環として今学期、栗収穫や投網体験、ナスの商品作りなどを行いました。「なすジャム」は先日の西土佐産業祭で実際に販売し好評を得ました。



○第29回四万十川ウルトラマラソンのボランティア活動（10/15（日））

天候に恵まれた中、カヌー館下にあるレストステーションでランナーの荷物の受け渡しボランティアをしました。ランナーのために素早くスムーズに荷物をお渡しし、少しでも負担が和らぐよう生徒及び教員で協力し、応援も兼ねた充実したボランティア活動ができました。ランナーの皆さんお疲れさまでした。



○カヌー四国新人大会（10/29（日））

香川県坂出市府中湖カヌー競技場で、四国新人大会が行われました。今シーズン最後の大会でしたが、たくさんの賞状を手にすることができました。次の大会は来年の4月になります。これからは寒くて厳しい練習が続きますが、自分に負けず頑張っていきたいと思います。また、NHKでカヌー部の様子が放送される予定です。ぜひご覧ください。



 12月15日（金）19:30-19:55 『とさ金』

○西土佐小学校との交流 芋ほり体験（11/1（水））

子どもたちの大好きな遊びのひとつに、泥んこ遊びがあります。しかし、最近は土に触れる機会も場所もなかなかありません。そこで、今回は、土に触れることができる「芋ほり」を11/1（水）、西土佐小学校1年生と西土佐分校3年生が楽しみました。5/10（水）に、芋のつるさしを一緒に行ってから、約5か月で立派な芋が育っていました。土の中からさつまいもが次々に出てくる様子を「まるで宝探しみたいだ」と、子どもたちは目を輝かせ、驚きながらも喜んでくれました。さつまいもは土の中にできること、ひげが生えていること、土の中では1つ1つバラバラではなく、電車みたいにつながっていることなど、スーパーや八百屋で売られているものでは分からないことを、実際に自分の目で見て体験することで子どもたちの記憶の中でしっかりと刻み込まれたはずです。西土佐小学校の皆さん、ありがとうございました。



○地域貢献事業（秋祭り神輿担ぎ）【用井地区 10/26（木）・奈路地区 11/2（木）】

西土佐分校2年生が用井地区、1年生が奈路地区の秋祭りの神輿担ぎを行い地域の方々に大変喜ばれました。「最近若い担ぎ手が不足、若い力が西土佐を明るくする」などの声や、お礼のお言葉をいただき、地域の活性化に貢献でき、生徒たちは大きな自信を得ることができました。また、見物だけでは感じられない人とのふれあいが、そこにはありました。



○奥屋内ゆず収穫・黒尊溪谷紅葉（11月7日（火））

地域協働学習として、いつもお世話になっている【ピーす】さんの管理するゆず農園で収穫体験をさせていただきました。ゆずの木には、大きなトゲがあり苦戦した生徒もいましたが、みんなで協力してたくさん収穫することができました。収穫後は、黒尊溪谷でお弁当を食べ、散策しながら紅葉の写真を撮ってみんなで西土佐の良さや魅力を満喫することができました。

